

重点施策	103	故郷創出プロジェクト					
基本目標	3	ひとの定着・還流・移住の流れをつくり、人々が集うまちづくり	関係課	① 秘書広報課 ④ 都市整備課	② 企画政策課	③ 農水産課	⑤ ⑥

(1) 施策の目標指標、KPI

① 目標指標	数値目標		基準値	目標値 (31年度)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	31年度 (決算)
	3	人口の社会増減	-27人 (25年度)	増減ゼロ	1人				

② KPI	重要業績評価指標 (KPI)		基準値	目標値 (31年度)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	31年度 (決算)
	9	ホームページのアクセス件数	865,305件 (26年度)	1,000,000件	844,763件				
10	累計転入世帯数	67世帯 (26年度)	267世帯	112世帯					
11	幽学の里で米作り交流事業参加者数	1,137人 (26年度)	1,200人	1,350人					

(2) 重点施策に関する検証

① 施策の進捗状況	完了	0.0 %	順調	57.1 %	概ね順調	42.9 %	停滞	0.0 %	実施困難	0.0 %
② (1) 数値目標・KPIの実績値と(2) - ①の状況の理由等	数値目標	【達成】平成26年は-113人の社会減であったが、平成27年には転入超過にちなおした。要因は複雑のため端的に特定できないが、周辺自治体は減少基調が続いている一方で、旭市は減少の一途をたどっていないことから、市のポテンシャルによるものや一定の事業効果等が得られていると考えられる。これからも市の魅力発信や人の定着における施策等を引き続き行うことにより社会増を目指す。								
	KPI	KPI 9【停滞】ホームページのアクセス件数は、今までは着実に増加していたが、27年度は微減した。 KPI 10【概ね達成】累計転入世帯数は、おおむね順調で見込みどおりとなっている。転入世帯の居住地の内訳は、東総地域(銚子市、匝瑳市、香取市)が45%、東総地域を除く県内が24%、県外が31%である。 KPI 11【達成】幽学の里米作り交流事業も参加者数が増加傾向にあり、特に、県内県外を問わず市外からの参加者数が増加している。								
③ 数値目標・KPI達成に向けた問題、「現況と課題」対応に向けた問題、「方向性」実現に向けた問題	ホームページのアクセス件数については、スマホユーザーも増えているため平成27年度からスマホ対応版も追加した。転入世帯数については、おおむね順調であるが、市外へ向けた定住促進奨励金制度のPRが十分ではない。幽学の里米作り交流事業については、実施主体(受け入れ側)である「旭市都市農漁村交流協議会」の会員減少傾向が見られる。									
	④ 数値目標、KPI達成に向けた重点課題 広報紙、フェイスブック、スマホアプリなど様々な媒体を利用して情報の露出を高めるとともに、それぞれのネットワークを利用した閲覧数の増大を狙う必要がある。また引き続き、情報発信の頻度を高めるとともに、定住促進奨励金交付事業は、市外へ向けた定住促進奨励金制度のPRを実施する必要がある。 田植え、稲刈りといった米作り作業の体験を中心として、交流事業への参加者を含む市内外の人に向けて本市の魅力やPRする取り組みとともに、協議会自体の体制の強化を図っていく必要がある。									
⑤ 29年度施策の方針 市の魅力等を効果的に発信(シティプロモーション)するため、イメージアップキャラクター「あさびー」、市にゆかりのある有名人等による観光大使、市広報、ホームページ、フェイスブック等、さまざまな方法やツールを活用しながら情報発信をしていく。また、これらの連携を行い発信力の相乗効果を図り、市の情報の露出頻度を高めることで、市の知名度向上を目指す。 また、ふるさと応援寄附は、地元特産品を贈呈し市の魅力を発信するだけでなく、寄附メニューを拡大し、幽学の里で米作り交流事業参加優待券やおさいマラソン出走券等、都市住民等が市を訪れて市の魅力を直接感じてもらう機会をつくるなど、交流人口の拡大を図る。 そして、流入人口の増加や定着支援として行っている定住促進奨励金交付事業を市外の人へ広くPRを行うため、パンフレットの配布等を行う。また、「地域公共交通網形成計画」を策定し、市内の公共交通を持続可能で利便性の高い公共交通ネットワークとして再構築することにより、市の魅力を高める。										
意見記入欄										
<ul style="list-style-type: none"> • 出会いの場創出事業と市の実施する事業(例:幽学の里で米づくり交流事業)をコラボレーションするなど、イベントのバリエーションを増やしてはどうか。 • 畜産等臭気対策を行うことにより、市に対するイメージアップを試みてはどうか。 • 定住促進奨励金について、市外からの定住促進だけでなく、市内在住者への住宅取得補助による定住促進(転出抑制)を行ってはどうか。 										
備考欄										
<ul style="list-style-type: none"> • 市が実施する、だれもが自由に参加できるイベントに婚活をコラボレーションするなど、事業の内容や制度を工夫することにより、婚活とイベントの両面を兼ね備えたものができるかの検討をしていきたい。 • 畜産環境問題については、問題のある農場に対して、従来から適切な飼養管理(清掃美化)の徹底、家畜排せつ物の適正処理を指導している。悪臭の原因については、畜種、排せつ物の処理方法、飼養管理の状況等、様々な要因があるので、畜産における悪臭対策を行っている先進事例を参考にし、畜産臭気発生源の性質に合わせ、今後も農場個別の状況に応じて、県と連携して指導を行っていく。また、脱臭設備等導入できる県の補助事業「さわやか畜産総合展開事業」等の活用を併せて推進していく。 • 現在は市外からの流入人口の増加を目的に定住促進奨励金の交付を行っているため、今後、流出が著しく増えた場合やニーズの高まり等の傾向に注視しながら検討していく。 										

(3) 当該重点施策に関連する事業について(会計事業費)

	単位	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	31年度 (決算)	合計
事業費 合計	千円	39,936	27,260					27,260
一般財源 合計		6,436	6,760					6,760

⑥'その他 事務事業	

(4) 重点施策関連事業

No.	主な 事業	事務事業		単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考欄
					(決算)	(決算)	(予算)	(決算)	(決算)	(決算)	
1	○	3300	インターネット活用事業	事業費 一般財源	千円	2,937 2,937	2,412 2,412	2,109 2,109			
		成果 指標	ホームページの閲覧数 フェイスブックのリーチ数		件 件	865,305 81,299	839,296 248,157	850,000 300,000			
2	○	4510	定住促進奨励金交付事業	事業費 一般財源	千円	33,500 0	22,500 2,000	20,000 0			
		成果 指標	転入者(定住促進奨励金利用)		人	166	120	100			
3	○	3650	旭市イメージアップキャラクター活用事業	事業費 一般財源	千円	2,486 2,486	1,111 1,111	3,197 0			
		成果 指標	あさピーアール部(HP)アクセス数 サイン使用承認件数(累計)		回 件	11,692 31	12,403 52	13,640 65			
4	○	22400	ふるさと応援寄附推進事業	事業費 一般財源	千円	1,000 1,000	1,000 1,000	1,000 1,000			
		成果 指標	旭市の農水産物を購入(消費)した参加者 イベントへの参加延べ人数		人 人	400 1,150	450 1,350	500 1,600			
5	○	3620	ふるさと応援寄附推進事業	事業費 一般財源	千円	0 0	237 237	6,122 6,122			
		成果 指標	寄附(当該年度収納)額		万円	-	71	1,200			
6	○	3100	企画事務費(観光大使)	事業費 一般財源	千円	13 13	0 0	0 0			
		成果 指標	関連イベント参加回数(※<数>※観光大使受任以前からイベント参加数あり)		回	6	7	7			
7	○	41197	地域公共交通の利便性の向上	事業費 一般財源	千円	0 0	0 0	0 0			
		成果 指標	市内バス路線数(コミュニティバス及びバス事業者路線数) コミュニティバス平日1便あたりの利用者数		路線 人	7 9	7 9	7 9			
8	○		都市景観の形成	事業費 一般財源	千円						
9				事業費 一般財源	千円						
10				事業費 一般財源	千円						
11				事業費 一般財源	千円						
12				事業費 一般財源	千円						
13				事業費 一般財源	千円						
14				事業費 一般財源	千円						
15				事業費 一般財源	千円						
16				事業費 一般財源	千円						

重点施策に関連する事業